



# ミニトマト編

## 病害虫注意報 2022年11月号



※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。



### 今月の注意点

11月以降はハウスを締め切る時間が長くなり、湿度の高い時間も長くなります。多湿な条件が続くと、病害が発生しやすくなるため、定期的に防除を行いましょ！



灰色かび病	葉かび病・すすかび病	かいよう病
  <p><b>発病条件：</b> 気温20℃位のやや低温の多湿条件下で発生が多くなる。</p> <p><b>注意点：</b> ゴーストスポットと呼ばれる白色円形の小斑点が果実に生ずる。この被害も灰色かび病による影響です。</p>	  <p><b>発病条件：</b> 葉かび病：気温20～25℃ すすかび病：気温25～30℃</p> <p><b>注意点：</b> 潜伏期間が約2週間 ※<b>症状が出ていない＝感染していない</b>では無いので注意！！</p>	 <p><b>症状</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶葉が生気をなくし萎れ始め、乾燥して巻き上がり黄化したのちに枯れる。</li> <li>▶導管褐変がある。</li> <li>▶茎が空洞になっている場合がある。</li> </ul> <p><b>多発条件</b> ▶25～28℃ ▶多湿、傷口の湿気</p> <p><b>対策</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>▶ハサミなど道具の消毒をする(ケミクロンGなど)</li> <li>▶無病の種子や苗を利用する</li> <li>▶発病した株は抜き取る</li> </ul>

## 今月のおすすめローテーション

対象病害によって希釈倍数が異なる場合があります。ラベルの確認をしてから使用してください。

時期	RAC	対象病害虫	薬剤名	希釈倍数	使用時期	回数	影響日数 マルハバチ
11月①	7,11	灰色かび病・すすかび病 葉かび病 等	予・治 シグナムWDG	2,000倍	前日	2回	0日
11月②	M01	かいよう病・すすかび病 葉かび病	予 兼商クプロシールド	1,000倍	-	-	1日
11月③	7	灰色かび病・すすかび病 葉かび病 等	予 アフェットフロアブル	2,000倍	前日	3回	1日
11月④	11	灰色かび病・すすかび病 葉かび病 等	予・治 ファンタジスタ 顆粒水和剤	2,000～ 3,000倍	前日	3回	1日
臨機	24,M01	かいよう病・葉かび病 斑点細菌病 等	予・治 カッパーシン水和剤	1,000倍	前日	5回	0日

軟弱徒長株を強く！

## エレマックス赤

0-28-26  
1,000倍 葉面散布

樹を締めて徒長防止！  
花芽分化・着果(花)の向上に！



◎石灰硫黄合剤、アルカリ性農薬、銅剤、液肥、ホルモン剤との混用は避けてください

肥料登録 輸第9423号

光合成能力UP！

## ファイトマジック

1,000倍 葉面散布

キレートマグネシウム  
+各種微量元素

★葉にテリ・ツヤ・厚みUP！  
★日照不良時の代謝の向上！



肥料登録 生第87201号

## 白酢

POINT

- ◆発根を促進し根張りが向上
- ◆固定されたリン酸の吸収を促進
- ◆一時的なpHの抑制



灌注時：100～300倍  
散布時：300～1,000倍

※強酸性のため100倍より濃く希釈しないように注意